

第17回土地家屋調査士特別研修に係る必読・参考図書について

日本土地家屋調査士会連合会

第17回土地家屋調査士特別研修の開始に先立ち事前学習の資としていただくため、また、民間紛争解決手続代理関係業務を行う際に役立つと思われる必読及び参考図書をご紹介します。
お求めは各自、書店等でご手配願います。

なお、各図書の情報は令和3年12月24日現在となります。

また、土地家屋調査士会員の方はeラーニングコンテンツ「土地家屋調査士基礎研修 民法講義（講師：相場中行弁護士）」が視聴できますので利活用ください。

※ 表示価格は全て税別です。別途、消費税が掛かります。

必読図書

	図書名	本体価格	発行年	出版元
①	『2022年法学検定試験問題集ベーシック〈基礎〉コース』※憲法・民法に関する部分 法学検定試験委員会 編	2,200円 (予定)	2022年 3月発行 予定	商事法務
②	『よくわかる民事裁判〔第3版〕』山本和彦	1,800円	2018年	有斐閣
③	『これからの土地家屋調査士の実務と課題』 相場中行	3,200円	2020年	新日本法規出版
④	『民法（全）〔第2版〕』 潮見佳男 [全752ページ]	4,600円	2019年	有斐閣
⑤	『リーガルベシス民法入門〔第3版〕』 道垣内弘人 [全772ページ]	4,500円	2019年	日本経済新聞出版
⑥	『民法概説（五訂版）』裁判所職員総合研修所 監修 [全326ページ]	3,000円	2021年	司法協会

※ ④から⑥の「民法」に係る図書については、受講者においていずれかを選択してください。

参考図書

《憲法》

○初めて憲法を学ぶ方への入門書

図書名	本体価格	発行年	出版元
『グラフィック憲法入門〔第2版〕』毛利透	2,250円	2021年	新世社

○憲法の基本的な概説書

図書名	本体価格	発行年	出版元
『憲法〔第7版〕』芦部信喜 著、高橋和之 補訂	3,200円	2019年	岩波書店
『立憲主義と日本国憲法〔第5版〕』高橋和之	3,200円	2020年	有斐閣

《民法》

図書名	本体価格	発行年	出版元
『物権法〔第5版〕』山野目章夫	3,700円	2012年	日本評論社
『民法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ』有斐閣Sシリーズ 著者多数			有斐閣
民法Ⅰ 総則〔第4版〕	1,800円	2018年	
民法Ⅱ 物権〔第4版補訂〕	1,900円	2019年	
民法Ⅲ 債権総論〔第4版〕	1,900円	2018年	
民法Ⅳ 債権各論〔第4版〕	2,600円	2019年	
『債権法改正対応 民法択一問題集』 法学検定試験委員会 編	1,600円	2018年	商事法務

《民事訴訟法》

図書名	本体価格	発行年	出版元
『現代の裁判〔第7版〕』（特に第4章1） 市川正人、酒巻匡、山本和彦	1,700円	2017年	有斐閣
『民事訴訟法〔第7版〕』 上原敏夫、池田辰夫、山本和彦	1,700円	2017年	有斐閣
『講義 民事訴訟〔第3版〕』 藤田広美	3,800円	2013年	東京大学出版会

《ADR》

図書名	本体価格	発行年	出版元
『新和解技術論』草野芳郎	2,000円	2020年	信山社
『境界紛争事件処理マニュアル』 境界紛争実務研究会 編	3,100円	2015年	新日本法規出版